

令和6年度国立国際美術館キュレトリアル・インターンシップ募集案内

国立国際美術館では、このたび令和6年度のキュレトリアル・インターンシップの募集を行います。本インターンシップは、美術作品や美術史、美術館の活動や学芸員の業務に関心を持ち、それらを研究し、将来なんらかのかたちで美術に携わる仕事に就きたいと強く希望する方を対象に、当館の学芸業務を実地に体験することで、今後の美術館活動を担う人材を育成することを目的とするものです。

この趣旨を理解し、下記の条件、従事内容を熟読の上、本インターンシップに対する熱意のある方々からのご応募をお待ちしています。

【1】募集分野と主な研修内容

今回募集するのは以下の4つ（A～D）の分野です。

A 学芸（企画展／コレクション）

- 企画展に関する業務の補助及び関係書類の整理
- 所蔵作品に関する業務の補助
- イヴェント補助

B 美術館教育

- 教育普及に関わる事業（子ども／教員／一般を対象とする教育プログラム）の補助
- イヴェント補助

C 映像関係

- 映像関連プログラム（展覧会を含む）の準備、補助
- イヴェント補助

D 情報資料

- 現代美術に関わる図書資料や様々な資料（チラシ・DM等、写真・映像資料等）の調査、整理、登録整備の補助

【2】応募資格

各分野の応募資格は次のとおりです。

A 学芸（企画展／コレクション）

美術史又は美学を専攻し、令和6年度に大学院修士課程・博士課程に在学もしくは修了した方。又は同程度の経験を有する方。

B 美術館教育

美術史、美学又は美術教育を専攻し、令和6年度に大学院修士課程・博士課程に在学もしくは修了した方。又は同程度の経験を有する方。

C 映像関係

映像・美術に関連する分野を専攻し、令和6年度に大学院修士課程・博士課程に在学もしくは修了した方。又は同程度の経験を有する方。

D 情報資料

美術史、美学、文化資源学、アーカイブズ学、図書館情報学に相当する分野を専攻し、令和6年度に大学院修士課程・博士課程に在学もしくは修了した方。又は同程度の経験を有する方。

【3】受入れ人数

各分野若干名

【4】研修期間等

令和6年4月1日～令和7年3月31日

- 原則として、全期間、平日に週1～2日以上の来館が可能であること。必要に応じて、土曜・日曜・祝日の来館が可能であること。
- 研修時間は、原則として10:00～17:00（昼休憩1時間を含む）です。
- 個々の研修内容によって、時間、日数などは異なります。

【5】受入れ条件

- 本研修に対する報酬は無給とし、また必要経費（交通費、食事代等）については、各自で負担することとします。ただし、公益財団法人ダイキン工業現代美術振興財団より、研修助成金として月額2万円を支給します。
- 当館の負担により、研修期間中の傷害保険に加入します。
- 所定の研修日数を修了し、館長が認めた者には、修了証書を交付します。
- 研修修了時にレポートを提出していただきます。（1600字程度）

【6】応募方法

締切：令和6年2月16日（金）

1) 応募書類

下記2点の応募書類を指定の宛先に提出してください。

◆エントリーシート

国立国際美術館ホームページから様式をダウンロードして、必要事項をご記入ください。

◆課題：小論文

テーマ「応募動機とインターナンとして学びたいこと」を1600字程度（A4・縦置き・横書き）にまとめること。

※応募書類は、インターナンの選考及び連絡以外では使用いたしません。全ての個人情報は一定の保存期間経過後、当館が責任をもって廃棄いたします。

2) 提出先

所定の応募書類を添付の上、下記の担当宛に送付してください。

E-mail jinji@nmao.go.jp（総務課総務担当 青山・水谷 宛）

【7】選考方法とスケジュール（予定）

一次審査（書類選考）結果お知らせ	令和6年2月末～3月上旬
二次審査（面接）実施	令和6年2月末～3月上旬
最終結果お知らせ	令和6年3月中旬～下旬

【問い合わせ先】

独立行政法人国立美術館 国立国際美術館 総務課総務担当 青山・水谷

E-mail: jinji@nmao.go.jp TEL: 06-6447-4680（電話による問い合わせは、月曜日～金曜日 9:00～17:00）